JFA フェアプレーコンテスト
ガイドラインの提案

ポイント

フェアプレーの精神にのっとって行動することは、スポーツの普及、発展、参加に非常に重要。

プレーヤー、チーム関係者、観客すべてが関わるもの。

従来：　ネガティブな指標のみ
（イエローカード、レッドカードの減点）

→　ポジティブな指標の評価へ

ポジティブプレー

目的:　攻撃的で魅力的なプレーを評価する。

ポジティブ面
・「スピーディーでフェアでタフなゲーム」を目指す。
　プレーに集中し、常にプレーを続ける意志をもち、たくましくプレーする。

ネガティブ面
・ラフプレーに頼る戦術
・見せ掛けの演技
・遅延行為　等

相手に対する敬意

目的:　対戦相手に対し敬意を払うことが期待される。

違反行為よりもポジティブな態度（例：怪我をした相手を助ける等）に基づいて評価する。

レフェリーに対する敬意

目的:　マッチオフィシャルとその判定に対し敬意を払うことが期待される。

レフェリーに対するポジティブな態度
異議なく判定を受け入れ、すぐに次のプレーに移る
プレーに集中し、常にプレーを続ける意志を持ち、ホイッスルが鳴るまで自分からプレーをやめない。

チームオフィシャルの態度

目的：　コーチその他のチームオフィシャルは、スポーツマン精神、技術、戦術、倫理のスタンダードを促進し、プレーヤーに対しフェアプレーの原則に従って行動するよう指導することが期待される。

・レフェリーの判定を受け入れる。
・興奮したプレーヤーを落ち着かせる。
・選手をあおったり挑発したりしない。
・選手がプレーに集中し、タフに闘うことを、求め励ます。

観客の行動

目的:　観客はサッカーの試合の不可欠な一部。試合のポジティブな雰囲気を生み出すことができる。

・フェアプレー精神のもと、応援等でチームをポジティブに励ます。
・対戦相手とレフェリーに対し、敬意を表する。
・結果に関わらず、対戦相手のパフォーマンスを正当に評価する。
・対戦相手、レフェリー、相手のサポーターを威嚇したり脅したりする行為は決してしてはならない。

展　開

FA,連盟等にて、採用できるところから
ぜひトライを。